

最新セミナーが「無料」で受講できる

星槎大学のオンラインセミナー

星槎大学は、「全日本私立幼稚園幼児教育研究機構」の賛助会員です



■タイトル

**個別最適な学習をめざす、インクルーシブ教育について
—子どもの発達障害と支援のしかた—**

開催案内

■概要

背の高さを見ても、小学校2年生で3年生より背が高い子がいますし、小学校1年生より低い子もいます。そもそも人間の発達には個人差があるのですから、ことばや数などの発達である認知発達に個人差があるのは当たり前です。しかし我が国は過度に年齢主義が強く課題が年齢で決まっています。したがって、一度躓くとその遅れを取り戻すことが相当困難になってしまいます。インクルーシブ教育は、障害がある子どもとない子どもが共に学ぶことだけを大切にしているのではなく、障害のあるなしではなく、子どものニーズに応じた教育システムを作っていくことを指します。したがって、個別最適に誰もが合理的に学べることをめざし、多様な学びの場を整備していくことを指しています。誰もが尊重される社会を目指していきましょう。

■日時： 12/11（土）15:00～16:30

■場所： Zoom（オンラインのみ）

■主催： 星槎大学

■参加費： 無料

■定員： 300人（先着順）

■講師： 西永堅（星槎大学大学院 教授）

■略歴

星槎大学共生科学部・星槎大学大学院教育学研究科教授。

専門分野は、特別支援教育・心理学。東京学芸大学大学院教育学研究科修了、東北大学教育学研究科博士後期課程中途退学。星槎大学共生科学部准教授を経て現職。現在、認定NPO法人日本ポーター協会副会長。日本共生科学会副会長。公益社団法人日本知的障害者福祉協会人材育成・研修委員会専門委員。公益社団法人日本発達障害福祉連盟理事。研究テーマは、発達に遅れがあるとされる子どもたち（知的障害、学習障害、ADHD、自閉スペクトラム症などの発達障害）への早期支援と家族支援。



お申込みは、QRコードか下記URLへアクセス



<https://forms.gle/aVL93E2KxYqqVHvh9>





教員免許更新制はどうなるのか？というコラムが始まりました



「教員免許更新制廃止へ 文科省、来年の法改正目指す」という記事が新聞に掲載されました。その他の報道も含めて目にされた方が多いのではないのでしょうか。

ところがその後、文部科学大臣は「報道は承知しているが、文科省が教員免許更新制の廃止を固めたという事実はない。」といった主旨の発言をしています。

「今何が起きているのか、今後どうなるのか」など、報道や文部科学省の発表だけではよくわからないことを分かりやすくお伝えするコラムを開設いたしました。

今後の動向について情報発信していきますのでぜひ、ご活用ください。

●コラム『どうなる教員免許更新制』 最新コラム公開中です。
<https://teachers.seisa.ac.jp/join/dounaru/>



星槎大学とは？

『星槎大学は、「全日本私立幼稚園幼児教育研究機構」の賛助会員です』



星槎大学は、神奈川県にある通信制の大学です。
「教育」「福祉」「環境」「国際関係」「スポーツ身体表現」分野を中心に300科目以上で学び、教員免許・資格の取得を目指したり、特別支援教育、発達障害について働きながら専門的に学ぶことができる大学です。

学生は全国に分布し、2020年5月1日現在3,751人の学生が在籍、そのうち25%以上が現職の教職員で、働きながら学んでいます。

<http://www.seisa.ac.jp/>



【PR】今年度の目標は専修免許状取得に決めた

常に前に進み続けたい、生徒に負けずに進化したい先生へ、コンパクトに学べる専修免許状取得のための通信教育をお勧めします。大学院の学びを先取りして、未来の教室を創りましょう。

<https://gred.seisa.ac.jp/other1/nintei/>